

(法6条第1項) 4号建築物確認申請用チェックリスト

標茶町 建設課 住宅指導係

平成22年6月1日施行の建築基準法政令の一部改正により、確認審査等の迅速化を図るための運用改善がされ、補正・追加説明等を求められることとなりましたが、申請図書類の不整合等を極力減らす必要があります。あらかじめ、下記の項目についてチェックをお願いします。

建築主	署名	平成 年 月 日
申請(建築)場所		設計者; Ⓔ

■受理時の審査事項

1 添付書類の確認【添付されている書類の口欄に✓印を記入して下さい】

規則で定める申請図書類		備考
<input type="checkbox"/>	確認申請書(正・副各1部)	各様式による書類が添付されている(改正等の最新版) 副は正の写し可
<input type="checkbox"/>	建築計画概要書(1部)	
<input type="checkbox"/>	建築工事届(1部)	
<input type="checkbox"/>	消防提出図書(1部)	申請書(正)の写し可
<input type="checkbox"/>	認定型式の認定書の写し (法第68条の10第1項の認定部分を有する場合)	認定書の写しが添付されている
<input type="checkbox"/>	認証型式部材等に係る認定書の写し (法第68条の20第1項の認証型式部材等を有する場合)	
<input type="checkbox"/>	許可・届出書の写し	開発行為・区画整理など

※ 建築材料・防火設備等に係る大臣認定書写しは提出不要、申請図書類に認定番号を表記

2 設計者等の記載・資格等の確認【確認した事項の口欄に✓印を記入して下さい】

確認事項		備考
申請等を代理者に委任する場合		代理者
<input type="checkbox"/>	委任状の添付(正本に、副本には写し)	委任の内容、場所、委任者
<input type="checkbox"/>	委任状と申請書第二面(計画概要書第一面、以下同様)の記載内容の整合	
設計・工事監理に要する資格、資格の確認について		設計者・工事監理者
<input type="checkbox"/>	建築士法第3条、第3条の2、第3条の3に規定する建築物に応じた設計または工事監理の資格がある	資格要件を満たしていない場合受理不可
<input type="checkbox"/>	建築士免許証の写しを添付 (申請書第二面に記載された建築士すべて)	設計者が連名の場合、個々に建築士免許証の写しを添付 設計者欄では作成した「設計図書」を記入
<input type="checkbox"/>	建築士免許証と申請書第二面の記載事項との整合 (代表の設計者は、申請書第一面、設計図書を含め整合)	
<input type="checkbox"/>	申請書第一面及び添付された設計図書(構造計算書がある場合は表紙のみ)の全てに記名・押印(代表者)	副本は押印した正本の写し可
工事監理者		※工事着手前に工事監理者や工事施工者など未決定事項を報告(様式~申請書第二面)
<input type="checkbox"/>	工事監理者の記載 (未定の場合、「未定(決定次第報告)」と記載)	
建築設備の設計に関し意見を聞いた者		建築士法第20条第5項(建築設備士)に規定する場合のみ
<input type="checkbox"/>	「建築設備の設計に関し意見を聞いた者」の記載及び「意見を聞いた設計図書」の記載	

3 正本及び副本等の整合性の確認【欄に \checkmark 印を記入して下さい】

<input type="checkbox"/>	正本	確認事項
<input type="checkbox"/>	副本	正本と整合性がとれている
<input type="checkbox"/>	消防提出図書	//
<input type="checkbox"/>	建築計画概要書	//
<input type="checkbox"/>	建築工事届	//


※ 申請書を下記により作成の場合は該当の欄に \checkmark 印を記入して下さい

副本は正本のコピー 日本建築行政会議「確認申請書作成プログラム(申プロ)」使用

■提出設計図書における明示すべき事項

以下の項目は受理時のチェック事項ではありませんが、審査の迅速化・円滑化のためにご協力をお願いします。下記に示す内容は、法第6条の3による確認の特例を適用した(建築士の設計による)場合となります。適用のない場合は別途ご相談ください。

【確認した項目の欄に \checkmark 印を記入して下さい。該当の無いものは斜線で消して下さい。】

図書の種類		明示すべき事項	備考
<input type="checkbox"/>	付近見取図	<ul style="list-style-type: none"> 方位、道路及び目標となる地物 敷地の位置、隣地にある建築物の位置及び用途 	各設計図書の内容・寸法及び申請書第三面以降との整合性を確認
<input type="checkbox"/>	配置図	<ul style="list-style-type: none"> 縮尺及び方位 敷地境界線、敷地内における建築物の位置及び申請に係る建築物と他の建築物との別 敷地の接する道路(及び水面・線路敷等)の位置、幅員及び種類 敷地の道路に接する部分及びその長さ 土地の高低、敷地と敷地の接する道の境界部分との高低差及び申請に係る建築物の各部分の高さ 擁壁の設置その他安全上適当な措置 用途地域、防火地域等の境界線 浄化槽の位置及び当該浄化槽からの放流先 下水管、桝等これらの施設の位置及び排出経路 	以下共通 
<input type="checkbox"/>	床面積求積図	<ul style="list-style-type: none"> 床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式 	面積計算は小数点第3位以下切捨(不動産登記法・令) 建ぺい・容積率は切上
<input type="checkbox"/>	建築面積求積図	<ul style="list-style-type: none"> 建築面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式 	
<input type="checkbox"/>	敷地面積求積図	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積の求積に必要な敷地の各部分の寸法及び算式(三斜求積図)又はCAD計算表(CADの種類明記)(法務局の地積測量図の写しの添付で代えられる) 	
<input type="checkbox"/>	地盤面算定表	<ul style="list-style-type: none"> 建築物が周囲の地面と接する各位置の高さ 地盤面を算定するための算式 	【延焼線の記入】
<input type="checkbox"/>	各階平面図	<ul style="list-style-type: none"> 縮尺、方位 間取、各室の用途及び床面積 壁の位置及び種類 開口部の位置 延焼の恐れある部分の外壁の位置(及び構造) 小屋裏収納を設ける場合の位置、面積、最高天井高さ かまど等設備器具の位置、種別及び内装制限 住宅用火災警報器の位置及び種類 	

<input type="checkbox"/>	2面以上の立面図	<ul style="list-style-type: none"> 縮尺、方角面(南立面等)表示、開口部の位置 地盤面、前面道路の路面の中心の高さ及び建築物の各部分の高さ、軒の高さ、最高の高さ 擁壁の位置 道路斜線、隣地斜線、北側斜線及び軒先等での算定式 	
<input type="checkbox"/>	使用建築材料表及び室内仕上表	<ul style="list-style-type: none"> 内装、外装の仕上げに用いる建築材料の種類 建築物の基礎、主要構造部及び安全上、防火上又は衛生上重要である部分に使用する指定建築材料の種別 使用する指定建築材料の品質が適合する日本工業規格又は日本農林規格及び当該規格に適合することを証する事項 	認定番号、指定番号の記入
<input type="checkbox"/>	耐火構造等の構造詳細図	<ul style="list-style-type: none"> 屋根、外壁、(軒裏)の断面の構造、材料の種別及び寸法 	
シックハウス関係			
<input type="checkbox"/>	各階平面図	<ul style="list-style-type: none"> 給気機又は給気口及び排気機又は排気口の位置 通気ができる空隙のある建具の位置、構造 	換気区画 各室面積
<input type="checkbox"/>	使用建築材料表	<ul style="list-style-type: none"> 内装の仕上げに用いる建築材料の種別及び面積 仕上げの面積に令第20条の7に定める数値を乗じて得た面積の合計 	道の計算書式等
<input type="checkbox"/>	有効換気量等の計算書	<ul style="list-style-type: none"> 有効換気量又は有効換気換算量及びその算出方法 換気回数及び必要有効換気量 	
<input type="checkbox"/>	給気機又は排気機の能力	<ul style="list-style-type: none"> PQ線図(ダクト抵抗曲線に対する排気量を記載した線図)の添付 	カタログの写し利用可
その他の規定のチェック事項 (該当がある場合)			
<input type="checkbox"/>	構造関係	<ul style="list-style-type: none"> 法第20条第1項第4号ロに該当する構造計算 () 構造計算適合性判定の適用 (<input type="checkbox"/> 有、 <input type="checkbox"/> 無) 	
<input type="checkbox"/>	日影関係	法第56条の2の規程(日影規制)に関する図書 ()	
<input type="checkbox"/>	天空率関係	法第56条第7項(天空率緩和)の適用に関する図書 ()	
<input type="checkbox"/>	既存不適格関係	法第86条の7(既存建築物に対する制限の緩和)に関する図書 ()	既存不適格調書など
<input type="checkbox"/>	浄化槽関係	令第32条、第35条の浄化槽に関する図書 ()	
<input type="checkbox"/>	昇降機関係 (ホームエレベーター)	<ul style="list-style-type: none"> 申請書第四面【8. 建築設備の種類】欄に概要を記載 型式適合認定書等、設計書、据付図等 	4号建築物の場合
<input type="checkbox"/>	建設リサイクル法関係	<ul style="list-style-type: none"> 既存建物の解体$\sim 80 \text{ m}^2 \geq$ ・新築・増築$\sim 500 \text{ m}^2 \geq$ リフォーム等$\sim 1 \text{ 億円} \geq$ 	規模該当のとき届出
<input type="checkbox"/>			他に該当する事項

※このチェックリストは建築確認申請時に、**任意**で提出をお願いするものですが、審査の迅速化のためできるだけご協力をお願いいたします。

※チェック項目は申請の物件によっては該当しないものもあります。(その場合は、斜線消し)

※設計図書に明示すべき事項は申請図書類を作成する際に、もれの無いようご留意願います。